

**松蔭浩之 (現代美術家・写真家)**

1965年福岡県生まれ。88年大阪芸術大学写真学科卒業。90年アートユニット「コンプレッソ・プラスティコ」でベネチア・ビエンナーレに世界最年少で出展以降、写真家、アートディレクター、空間デザイナー、ライター、俳優など多岐に渡り活動。2006年シンガポールビエンナーレ出展。現代美術家集団「昭和40年会」では会長を務める。

**西村陽一郎 (写真家)**

1967年東京生まれ。美学校で写真を学び、撮影助手を経て1990年に独立。モノクロのフォトグラムを中心に、植物や水、昆虫、ヌードなどをモチーフとした作品を発表している。期待される若手写真家20人展、ヤング・ポートフォリオ展 '99EPSON Color Imaging CONTEST、PHILIP MORRIS ART AWARD 2000、TPCCチャレンジ、2003京展などに入選。

**小田島等 (イラストレーター、デザイナー)**

1972年東京生まれ。桑沢デザイン研究所卒業。1990年に「ザ・チョイス」入選。95年よりCD、書籍等のアートディレクションを多数手がける。同時に漫画家、イラストレーターとして活動。漫画『無 FOR SALE』。監修本『1980年代のポップ・イラストレーション』。古屋蔵人、黒川知希との共著『2027』。タナカカツキ『オッス! トン子ちゃん3』にトリビュート・コミックで参加。BEST MUSICとしてCDアルバム『MUSIC FOR SUPERMARKET』をリリース。2008年佐藤直樹、都築潤、マジック小林、池田品紀と絵画部を始動。10年作品集『ANONYMOUS-POP』を上梓。同年大橋裕之、箕浦建太郎と全日本ポスト・サブカルチャー連合を結成。http://www.odajimahitoshi.com/

**穂やか (アーティスト)**

1983年生まれ。

**神山貞次郎 (写真家)**

1948年仙台生まれ。1973年大使館公演「七つの封印」にて笠井叡氏に出会う(赤坂芸術家センター)。これを機に舞踏家の舞台風景を撮り始める。1998年頃から、舞台照明、舞踏公演チラシデザイン等も始める。カメラ機材をデジタルに変える。

**小野塚誠 (写真家)**

栃木県生まれ。フリーカメラマン。東京工芸大学(旧東京写真大学)卒。広告写真・エディトリアル写真etc。学生時代、舞踏家土方巽と出会い舞踏の世界を長年撮り続けている。土方巽の多くの写真は、慶応義塾大学アートセンター「小野塚誠コレクション」として土方巽研究に活用されている。

**加藤啓**

le-cirque-miniature, le-mime-illuminatee(シルク・ミニアチュール、ミーム・イルミネート)と称し、埠頭、海辺、路地等、その場の時間・光・風・音の中でオブジェの操り人形劇場を演じる。浜辺の漂着物やゴミと針金、布、紙、ビーズ等でアルチンボルドレスクなオブジェ人形を制作。

**浦邊雅祥**

ソロ演奏を主とするalto-sax奏者。他にも様々な楽器を使用。加藤啓とは今は亡き川仁宏を縁として交流が始まった。PSF Record等から作品を発表、08年の「真夏の旗」では加藤啓のドローイングをデザインに使用。最新作は頭脳警察の石塚俊明とのデュオ「夏の背骨」。

**日本現代美術史 ■ 講師：中ザワヒデキ (美術家)**

1963年新潟生まれ。千葉大学医学部卒。1983-1989年、アクリル絵画。1990-1996年、バカCG。1997-2005年、方法絵画。2006-2009年、本格絵画。2010年以降、新・方法。宣言「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」。著書「近代美術史テキスト」「西洋画人列伝」「現代美術史日本篇」。特許「三次元グラフィックス編集装置」「造形装置および方法」。CD「中ザワヒデキ音楽作品集」。

**舞踏史 ■ 講師：宮田徹也 (日本近代美術思想史研究)**

1970年神奈川県生まれ。美術史学会会員。横浜国立大学大学院で岡倉覚三と日本美術史形成について研究、その成果を明治美術学会で発表(於東京藝術大学『近代画説』14/2006年に論文あり)。修了後は現代美術、ダンス、音楽と範囲を拡張し、研究書や雑誌、web等で評論を発表している。

**写真史概論 ■ 講師：篠原俊之 (Roonee 247 photography 代表)**

1972年東京生まれ。大阪芸術大学写真学科卒業。在学中より展覧会を中心に作品発表を行う。95年より赤坂・東京写真文化館の設立に参加、04年の閉館までディレクターを担当。エドワード・ウェストン、アンセル・アダムス、杉島隆、ウェイン・ミラー展などの巨匠級の作家から国内外で活動する新人の作家の発掘まで幅広いジャンルで写真展をコーディネートする。05年よりルーニー・247フォトグラフィーを設立し現在に至る。最近の企画展は「西村陽一郎 月の花」「細江英公 土方巽舞踏大鑑」など。

**日本イラストレーション史 ■ 講師：都築潤 (イラストレーター)**

1962年東京生まれ。86年武蔵野美術大学デザイン科卒業。93年四谷イメージフォーラム中退。87年ザ・チョイス年度賞優秀賞。00年毎日広告賞部門賞。04年TIAA銅賞、カンヌ国際広告祭銀賞。05年アジアパシフィック広告祭銀賞、TIAA銀賞、ニューヨークOne Show, Festival, Cresta等でファイナリスト。「日本イラストレーション史」監修を務める。

# BIGAKKO ANNUAL REPORT 2011

美学校アニュアル・レポート 2011 (美学校~その場を創る人々、その断片として)

期 間 2011年4月1日~4月24日

主 催 BIGAKKO ANNUAL REPORT 実行委員会

お問合せ BIGAKKO ANNUAL REPORT 実行委員会 事務局

mail : bigakko@tokyo.email.ne.jp Tel:03-3262-2529

助 成 公益財団法人 花王芸術・科学財団

協 力 文房堂ギャラリー・HIGURE 17-15 cas・テルブシコール・美学校



「Ellie my love」2003年 松蔭浩之



「虹の記憶 3」2000年 西村陽一郎



小田島等



穂やか

Exhibition

■ 松蔭浩之×西村陽一郎  
「写真」展

文房堂ギャラリー  
4月4日(月)~9日(土)  
※トーク: 8日(金)19:00~ 会場: 美学校

■ おだやかじま展

~穂やか×小田島等 feat. 間欠泉~  
HIGURE 17-15 cas 1F  
4月1日(金)~12日(火)  
※イベント: 「間欠泉」2日(土)15:00~

■ 小田島等 写真作品展

The Taste of SU- PHOTO  
~for Patient Mr.Know All~  
HIGURE 17-15 cas 2F  
4月1日(金)~12日(火)

■ 神山貞次郎×小野塚誠写真展  
~舞踏を撮り続けた二人の写真家

HIGURE 17-15 cas  
4月14日(木)~20日(水);  
※パフォーマンス: 14日(木)19:30/17日(日)14:00



小野塚誠

■ 加藤啓×浦邊雅祥  
「MUÑECA - MUSICA」展

HIGURE 17-15 cas  
4月22日(金)~24日(日)  
※ライブパフォーマンス: 23日(土)開演18:00  
24日(日)開演17:00



加藤啓×浦邊雅祥

■ 90分で学ぶアート of 歴史 / 美学校

- 4月9日(土) 17:00~18:30 「舞踏史」宮田徹也(日本近代美術思想史研究)
- 19:00~20:30 「日本現代美術史」中ザワヒデキ(美術家)
- 4月10日(日) 17:00~18:30 「写真史概論」篠原俊之(Roonee 247 photography代表)
- 19:00~20:30 「日本イラストレーション史」都築潤(イラストレーター)

※ イベントに関する詳細は裏表紙にてご確認ください。